

# MEJ NEWSLETTER

VOLUME 6

JANUARY

2025



## ■ 新年のご挨拶



### 「医療産業を取り戻す」新たな年への挑戦

理事長に就任して1年。この1年間、「医療産業を取り戻す」というスローガンを掲げ、MEJの使命を改めて見つめ直し、全力で取り組んできました。その結果、私たちの挑戦は少しずつ実を結び、確かな成果が見え始めています。

特に、「MExx構想」を軸にしたプロジェクトは、ベトナム、タイ、インドなどの国々で着実に進行中です。現地を訪れるたびに、日本の医療に対する信頼と期待の大きさを実感し、その責任を重く受け止めています。この信頼を具体的な成果に結びつけるため、私たちは一層の努力を続けています。

また、医療インバウンドの分野でも、政府の「骨太の方針」や厚生労働省の「国際保健戦略」といった国家的な後押しがあり、日本全体で強力な追い風が吹いています。今こそ従来のやり方を超え、革新と飛躍を実現する絶好の機会です。

「医療産業を取り戻す」ための行動はシンプルです。

- 日本の優れた医療技術やサービスを世界に発信すること(アウトバウンド)
- 世界から患者、人材、そして投資を積極的に受け入れること(インバウンド)

これは、MEJが担うべき「アウトバウンドとインバウンドの一体化」という戦略そのものです。

そして、保護主義が強まる時代において、経済安全保障と産業振興が一体不可分であることを私たちは改めて認識しなければなりません。日本は世界に開かれた国であり続け、賢く、そして力強く未来を切り拓いていく必要があります。そのために、産官学民の力を結集したユニークなプラットフォームを持つMEJこそが、今まさに求められています。

医療は日本の基幹産業です。私たちはこれからも、日本の医療を世界に広げ、世界の信頼を日本に集める挑戦を続けてまいります。

未来をともに築くパートナーとして、皆様の温かいご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

淡石健司

## ■ 2024年度 新規入会のお知らせ

2024年4月から12月までの入会は、企業会員が3社、賛助会員が5社、フォーラム会員が5施設、特別会員が1団体でした。益々の拡大に向けて、2025年も尽力いたします。

### 企業会員

Omi Japan株式会社  
株式会社MEDICARE LIGHT  
一般社団法人日中医療観光協会

### 賛助会員

株式会社光華  
株式会社GS  
株式会社Medi-LX  
Nakaoka Partners合同会社  
メディフォン株式会社

### フォーラム会員

医療法人社団 栄和会  
藤が丘オーキッドファミリークリニック  
島田クリニック  
大阪あべのリンパ浮腫クリニック  
IGTクリニック

### フォーラム特別会員

日本総合健診医学会

※入会順

## ■ さらなる横のつながりを求めて

MEJではかねてより医療みらい創生機構とLINK-JIに所属しておりましたが、2024年さらなる横のつながりを目指して一般社団法人RINKに加入いたしました。会員の皆様がより広いネットワークにアクセスできるよう、今後も様々な団体とのコラボレーションを視野にいれていきます。(クリックでRINKホームページにアクセスができます)



かながわ再生・細胞医療産業化ネットワーク

## ■ 大阪インバウンドセミナーのご報告

昨年11月22日に、大阪にてMEJインバウンドセミナーを開催いたしました。セミナーには、大阪大学大学院医学系研究科 名誉教授である澤先生や、大阪観光局の溝畑様にお越しいただき、大阪でのインバウンドの盛り上がりを体感するとともに熱気のある会となりました。

こちらも動画つきでHPにて公開しております。[\(リンクはこちら\)](#)



## ■ 国際臨床医学会に出展・シンポジウムのご報告

遅ればせながら、国際臨床医学会に出展・シンポジウムを開催しましたことをご報告いたします。学会では様々なシンポジウムを聴講したり、普段お話ししたことのない方と交流をしたり、非常に有意義な時間を過ごしました。シンポジウムでは「日本への医療ツーリズムの新たな価値創造～受入における医療機関の負担軽減策とは～」というテーマでMEJからは3名が登壇しました。

詳細の開催報告につきましては、ぜひMEJホームページをご参照ください。[\(リンクはこちら\)](#)



## ■ 出向者インタビュー

MEJでは会員企業からの出向者を 大 募 集 しております！

「出向といっても、あまりイメージがつかない」「どんな人がどんなことをやっているの？」という皆様のために、今回広報部にて、MEJの数少ない男性でもある樋口さんに突撃インタビューを実施いたしました。



### 事業部 課長 樋口さん

山口:今日はよろしくお願いします。まずはじめに、樋口さんはどこの企業からどのくらいの期間出向していますか？

樋口:2023年10月より、NECから出向しています。もともと医療の部署で電子カルテの導入や開発などのSEをやっていました。出向は、上から「視野を広げてこい！」と言われて、来ました。

山口:MEJではどのような業務を行っていますか？

樋口:アウトバウンド事業でベトナムを担当しています。具体的には、ハノイ医科大学がん健診センターの提案、バクマイ病院での臨床評価のプロジェクトをやっています。とても楽しく、やりがいのある業務です。

山口:出向して、よかったことはありますか？

樋口:MEJは小さな組織なので、ひとりひとりの裁量が非常に大きく、いわゆるベンチャーのような動き方を出来るのがとても楽しいです。出向するときは、英語は使わないと言われていたのですが、ふたを開けてみると英語漬けの毎日で、いい意味でやらなければいけないので非常に勉強になっています。

NECでは国内の病院向けの仕事をしていたので、MEJに来たことによって海外とのつながりができたのはとてもよかったと思います。また、事業化支援なので、国内の企業と連携して、立ち上げていけるのはとてもやりがいを感じます。





山口:いつかはNECに戻られると思いますが、出向の経験は今後どのように生きてくるとお考えですか？

樋口:商習慣の違い、スケジュール通り動かない、連絡が突然途絶える、準備されているはずのものがないといった日本では起きない経験が経験できたので、戻るときは海外事業の部署に行って即戦力としてやっていけるとお考えです。色々な意味で、毎日が新鮮です。

山口:確かにびっくりするような珍事件があちこちで起きていますよね(笑)

山口:では最後に、皆さんへメッセージをお願いします。

樋口:出向では、自身の組織に所属しながらも、ベンチャーのような働き方や達成感が得られます。省庁との関係もできましたが、MEJの立場であるからこそ、本来であれば競合といわれるような企業との関係性ができたことも大きいと思っています。一から事業を立ち上げる経験はなかなか大企業では出来ないもので、出向にきて良かったなと感じています。

MEJがどんなことをやっているのか僕自身も知らなかったですが、もっといろんな人にMEJの活動を知っていただいて、もっといろんな人にMEJに関わってほしいなと思っています。

山口:ありがとうございました！

## ■ 中期実践委員アンケート

MEJでは会員企業からの中期実践委員も 大 募 集 しております！

中期実践委員は、出向まではいかないものの、各プロジェクトの実践をお手伝いいただいています。一緒にイベントを企画したり、企業訪問へ行ったり、様々な体験をしていただけます。こちらも、現在中期実践委員としてご協力いただいている3名の方アンケートを行いました。(CS1名、広報企画2名)

Q:いつから中期実践委員になられましたか？

木村:株式会社システム・ビットより、2024年4月から参加させて頂いております。

柳谷:2021年4月からです。出身団体は「一般社団法人日本セルフケア推進協議会(JSPA)」ですが、私自身がJSPAには興和株式会社からの在籍出向です。

有馬:株式会社JTB JMHCから、2022年くらいからですかね。



Q:中期実践委員になることを決めた(立候補した)理由は何ですか？

柳谷:既にMEJの活動に関与していた先輩から「一緒にやろう」と熱いお誘いをいただいたのがキッカケでした。

有馬:自社の発展のためには、医療インバウンド市場全体の底上げが必要だと考えて、応募しました。

Q:自社にいたらできなかったこと、MEJで中期実践委員としてできたことがあれば教えてください。

木村:新企画の渋谷理事長企業訪問は、企業会員組織の上層部の方や渋谷理事長との交流は、非常に学ぶことも多く、中期実践委員の醍醐味だと思います。また、多くのアイデアを随時提言し、その結果や根拠について確認できることは活動をする上でのやりがいや楽しさを感じております。



Q: 中期実践委員をしてよかった点、悪かった点があれば教えてください

柳谷: MEJ流の仕事の進め方を間近で拝見し、「そんなやり方もあるのか!」と学びました。実際にJSPAでもMEJでの経験を踏まえて厚労省への提言を提出することができました。

有馬: 業界を俯瞰してみることができるようになったことです。また、MEJの内側にいることによって、いろいろな情報を得られるところが良かったです。

Q: 中期実践委員を検討している企業にメッセージをお願いします

木村: 業界そのものや、国というくりでの携わり方に、とてもやりがいを感じております。一緒に日本を盛り上げましょう!

柳谷: 周りに転がっているチャンスを(自分次第で)いくらでも掴める機会を得ることは間違いありません!

さて、いかがでしたか? 出向者や中期実践委員の方々のお仕事はあまり見えないかもしれませんが、日々たくさんの業務をお手伝いしてくださっています。皆様が参加しているイベントの中にも、実はこれらの方々の方々の力添えがあってこそものがあります。興味があるという方はこっそりでも良いので、教えてくださいね。

## ■ 2025年 企業訪問企画のお知らせ

本企画ではMEJが企業現場をよく知る機会だけではなく、代表の方々が直接渋谷理事長とお話いただくことで、様々な気づきがありました。また、その内容をニュースレターにて配信することで、より多くの方に企業の情報をお届けすることができたと考えております。

2024年に行われた企業訪問のニュースレターを読んで興味が沸いた、という方や、もう一度企業訪問してほしいという方を含めて、改めて2025年の企業訪問先を募集いたします。



訪問期間: 2025年1月14日から6月30日まで

訪問対象: MEJの企業会員様

訪問内容: 企業現場の見学、取組紹介、意見交換など

募集締切: 2025年1月31日

ご希望の会員様は下記項目を記載の上、[mejcs\\_pr@me-jp.org](mailto:mejcs_pr@me-jp.org)までメールをお願いいたします。

①企業名②ご担当者名③訪問希望日程④訪問希望内容⑤その他特記事項

### 編集後記

明けましておめでとうございます! 皆様、どんな連休を過ごされましたか?

私は年末に半年ぶりに実家に顔をだしました。すると、(非常に面倒なので)いつも作ってくれない私の大好きな「ローストラム」を母が作って待っていてくれました。2025年はもっと実家に顔を出さなくてはいけないかと反省しました。

年明けは成田山へ初詣に行ってきました。今年でやっと30代の長い厄年が終わるようです。(6年長かったです)屋台のじゃがバターが美味しかったので、しばらくハマりそうです!

皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

